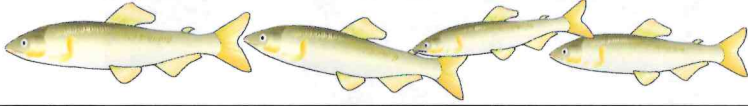


若 鮎 わかあゆ



昭和村立昭和中学校 学校だより

令和6年7月10日発行

No. 6

文責 校長 土橋 康弘

昭和中学校HPアドレス

<https://showa.fcs.ed.jp/>



花育大田市場見学

3年生は花育（かすみ草）の集大成

7月4日(木)～5日(金)、1泊2日の日程で3年生総合的な学習「花育」の集大成として行っている「東京都大田市場」へ行ってきました。今年度も「からむし織」の学習も兼ねて、新潟県十日町市にある「十日町市博物館」の見学も合わせの実施です。

1日目に訪問した「十日町市博物館」では、学芸員の高橋さんから、「十日町地区の織物の歴史～昭和村との関連性」について詳しくお話をお聞きし、昭和村との関係性「からむし織」についての理解を深めることができました。十日町は信濃川の河岸段丘で2m以上積もる豪雪地帯で、冬の副業として越後上布の生産が始まりました。また、教科書にも載っている国宝の縄文火炎土器も見学することができ見応えのある博物館でした。

2日目は、6時に東品川のホテルを出発し「大田市場」に向かいました。6時50分より始まった「せり前あいさつ」では、3年生4名から「昭和かすみ草」のすばらしさについてPR活動を行いました。毎年のことなので関係者の方々も楽しみにしていたそうです。その後のせりでは通常より高値で落札され、会場から大きな拍手をいただきました。その後、場内の様子や「昭和かすみ草」が全国に販売されていく流れについて詳しく学ぶことができました。また今年から新たに店頭販売も体験させていただき江東区にあるikiikiminiさんにてかすみ草100束の販売にチャレンジ。はじめは緊張していた生徒達でしたが「福島の昭和村から来ました」「かすみ草いかがですか」の呼びかけにお客様も次々と入店していただけるようになり、しだいに大きな声も出るようになりました。30度を超える暑さの中で一生懸命取り組む姿に我々大人も感動しました。また東京下町の人情にも触れることができ、素晴らしい体験をさせていただきました。今回の学習に全面的にご支援いただいた村産業建設課の五十嵐様、渡部様をはじめ、2日間運転していただいた五十嵐様、またご同行いただいた会津農林事務所金山普及所の平野様、JAよつば昭和営農経済センター長の酒井様、フラワーオークションジャパンの宮本様をはじめ、多くの関係者の皆様にご心より厚く御礼申し上げます。



1日目

十日町市博物館



驚きの
軽さでした

大型のビジョンで
紹介されました



いよいよ本番です。



花育からむし織体験

1. 2年生. 頑張りました

同日、1, 2年生は村の伝統的工芸品である「からむし織」を体験しました。5名の講師をお迎えし、「糸績(う)み」を体験。からむしの繊維を少しずつ手で撚(よ)りつないで長くしていく作業はだいぶ難しかったようですが、時間がたつうちにだんだんとコツをつかんできたようです。「初めての体験で、楽しかった」という感想が聞かれました。2日目は績みに加えて「撚(よ)りかけ」の体験です。糸車を用いてからむしの繊維に撚りをかけて糸にしていく作業ですがこれがかかなり難しかったようです。2日間の体験を通して地域の文化について学び、新しい発見ができたと思います。講師の先生方本当にありがとうございました。



1日目
糸績み

2日目
撚りかけ